

# AI講座 第4回

## 一番心配な「個人情報」は大丈夫？ 安全に使うためのルール

ーパート2ー AIを使うためのルールについて

定着採用株式会社 永田一平



基本が  
大事!



# 具体的にどうすれば安全？

## AI利用の3大ルール

### 絶対に守るべきルール

AIを安全に使うための具体的なルール

### 実践が大切

知識だけでなく日常業務での実践

### 全員の意識

組織全体での取り組みが必要

ここが  
ポイント！



# AIを安全に使うための 「3つのルール」

ルール1: 個人特定情報は入力しない or 置き換える

個人情報保護の基本

ルール2: 事業所のルール・手順を必ず守る

組織としての安全確保

ルール3: AI生成文は必ず厳重チェック

最終責任は人間にある





# 【ルール1】個人特定情報は入力しない or 置き換える！

## 最も重要なルール

個人を特定できる情報は要注意

## 原則として入力しない

氏名、住所、電話番号、生年月日  
など

## 仮名や記号に置き換える

必要な場合は匿名化して使用

# ルール1の詳細: なぜ? どうやって?

なぜ個人情報を入力しないのか?  
万が一のリスクを最小限にする  
基本対策

どのような情報に注意すべきか?  
氏名・住所を削除・マスキング

住所情報をどう扱うべきか?  
「〇〇町在住」や「自宅」と記述

実践する際の重要ポイント  
個人特定情報は極力AIに入れない



# 【ルール2】事業所のルール・手順を必ず守る！

## 絶対遵守の原則

事業所のルールは絶対に遵守しなければなりません。

## 組織の方針に従う重要性

各組織が定めた方針やガイドラインに従って行動することが必要です。

## 統一された対応の徹底

全員が同じ認識を持ち、統一された対応をすることで安全性が高まります。

# 所属する事業所のルールを守る！



方針の統一  
全員が同じ認識  
で利用



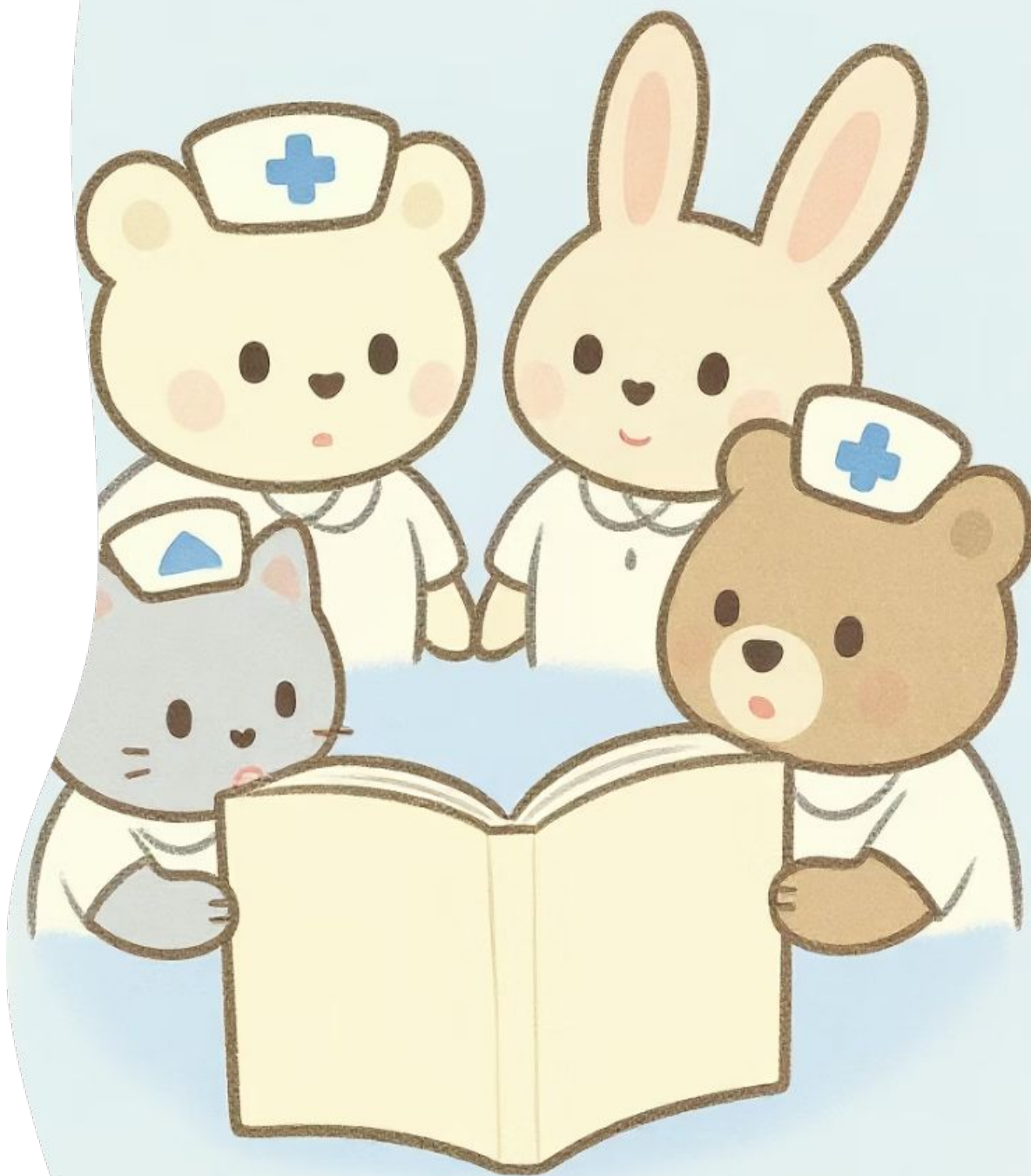
マスキング  
範囲  
どの情報をどこ  
まで隠すか



最終チェック  
担当  
誰が確認するか  
明確に



相談窓口  
困ったときの連  
絡先



# 【ルール3】AI生成文は必ず 重チェック！

AIが生成したすべての文章・データを人間が責任を持って検証する

AI生成文チェックの手順：

## 1. ステップ1: AI生成文の作成と保存

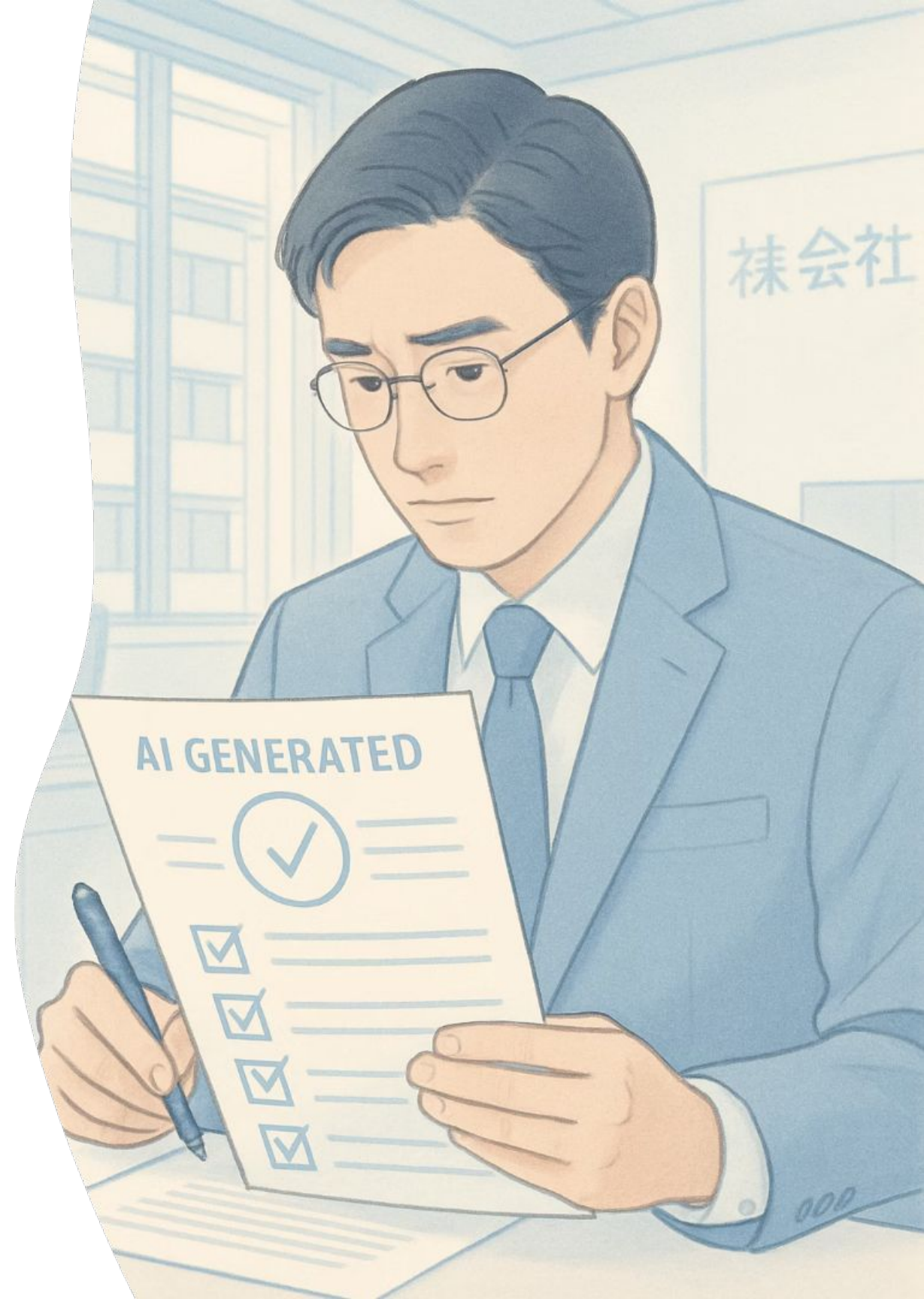
- ・ AIに作成させた文書をそのまま保存し、元の指示内容も記録しておく

## 2. ステップ2: 人間による厳重チェック

- ・ 事実確認、個人情報漏洩、倫理的問題、法的リスクの4点を重点的に精査

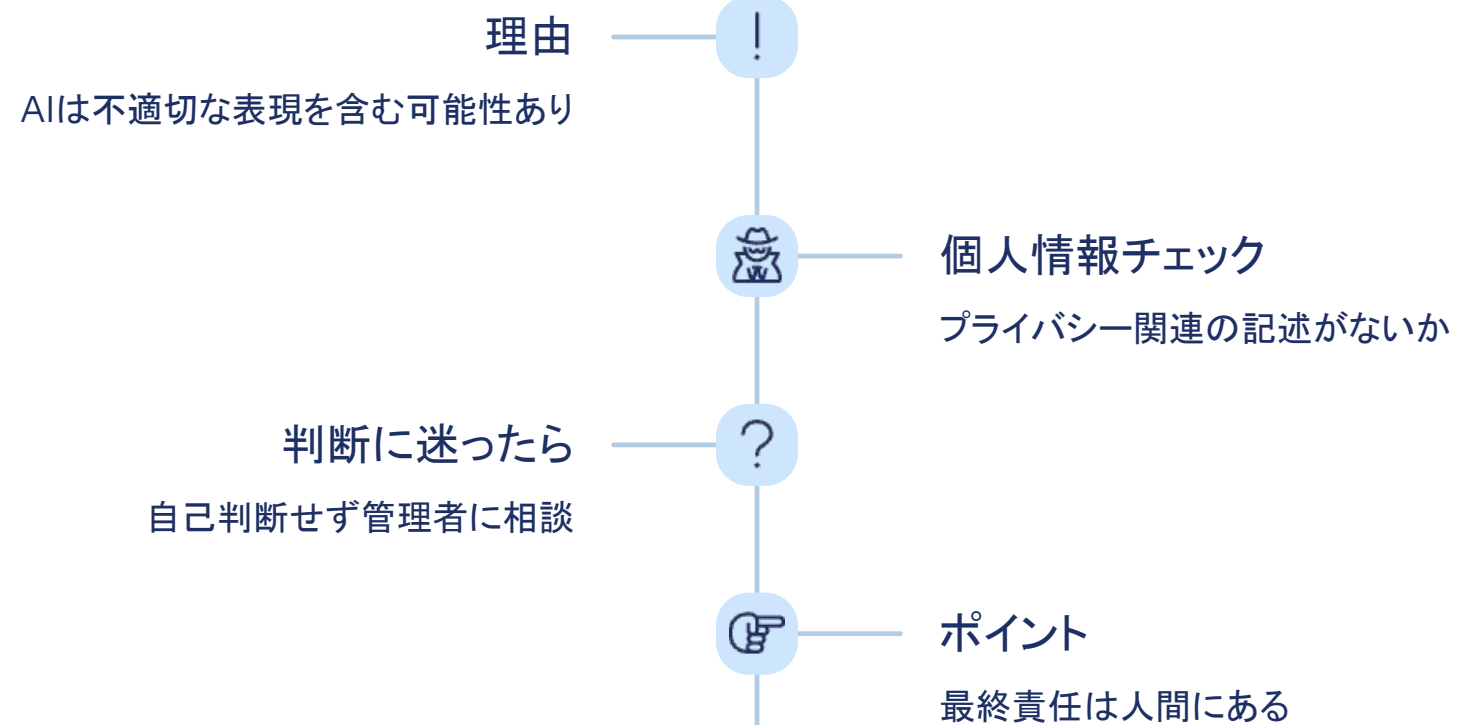
## 3. ステップ3: 最終確認と文書化

- ・ チェック担当者名と日時を記録し、修正履歴を残す





## ルール3の詳細: なぜ? どこを?





# パート2のまとめ: AIを安全に使うための3大ルール

1

個人特定情報

入力しない or 置き換える

2

事業所ルール

必ず守る

3

AI生成文

必ず厳重チェック